平成25年度　第2回鶴岡市高齢者虐待防止等連絡協議会会議録

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日時：平成26年2月17日（月）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　13：00～14：50

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会場：にこふる　栄養指導研修室

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 報告・協議等
4. 平成25年度本市の虐待の対応状況について

　　●高齢者（資料1）

　　●障害者（資料2）

　　～質疑応答～

委　員　　高齢者虐待状況で、経済的虐待5件とあるがその後の対応の仕方は。

　事務局　　年金搾取がほとんどで、通帳を取り返えす、銀行の協力を得ながら口座の停止などを行っている。その後は必要に応じて成年後見制度をすすめたり、虐待者の生活が成り立たなくなる場合は生活保護の申請につなげるなどの対応を行っている。

　委　員　高齢者虐待の権利擁護に関する支援で、成年後見制度関係の相談が　　　　　　　延べ151件あるがその内容はどうなっているか。

　事務局　　内容毎の件数把握を行っていない。よくある相談内容は、成年後見制度の仕組みに関する質問、相談が多い。また、ケアマネージャーなどからは成年後見制度の市長申立てに関しての相談もある。日常生活自立支援事業についての相談もある。

委　員　　成年後見報酬の助成の額と助成制度は対象者が死亡するまで続くのか。

　事務局　　報酬額は裁判所が実績に応じて決定します。市の助成の対象者は生活保護レベル相当の人で基準を満たせば助成し続けます。施設入所　18000円/月、在宅　28000円/月の範囲内で助成します。

（2）　虐待等の事例について（資料3）

～質疑応答～

（3）　男性介護教室の実施報告について（資料4）

～質疑応答～

1. 情報交換・その他

○高齢者虐待の県のパンフレットについて

○委　員…警察からの虐待通報は0件だが、今後も協力は必要。行方不明捜索が100件

　　　　　　あり、その中で認知症が多い。位置探査（GPS）や警察犬も導入している。

平成25年10月に鶴岡市の人が月山牧場で見つかった。息子が本人にGPSを持たせていたので見つかった。この件についてはGPSにより無事発見することができたが、実際行方不明の届出が夜にくることが多い。

　　　　※GPSの普及について…各包括支援センターでも検討中。

○委員…法務局でも人権相談としていろいろな相談を受けているが、虐待は今のところ0件。

DVが2件あり深刻なものもあった。庄内総合支庁の子ども家庭支援課とも連携し解

決できた。

○委員…障害者虐待についてはこのようにケース・事例検討を実施しながら、早期発見につな

がるように、市民に障害者虐待のことをPRすることが求められる。児童や子供につ

いてはある程度市民に浸透している。市民の目が入り目配できる支援の方法を考え

ていくことが必要だと思う。

○委員…第四学区のお茶飲みサロンに福祉協力員として参加してきた。女性部とタイアップし

ての認知症サポーター養成講座で包括に来てもらって講話してもらった。いろんな話

をする中で、一人で問題を抱えずに、恥ずかしがらずに相談することが大事だと思っ

た。

　　　※長寿介護課より…認知症サポーター養成講座は市に問い合わせをいただければ講師

の派遣もできる。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上